

多頭飼育崩壊手術支援（奈良県） 実施報告書



主 催：公益財団法人どうぶつ基金

申請者：五條市役所あんしん福祉部介護福祉課

会 場：五條市立西吉野在宅福祉支援センター

期 間：平成29年7月15日（手術日）

奈良県五條市多頭飼育崩壊現場（申請書より）

申請日：平成29年5月30日

場 所：奈良県五條市

実施責任者：N氏

協力団体：五條市役所あんしん福祉部 介護福祉課

居住環境：持ち家/戸建て

居住者：当事者（男性77歳、無職）、配偶者（女性70歳、無職）

生活保護の需給状況：受給していない



捕獲して



不妊手術をしてサクラ耳カット



元の場所に戻す

多頭飼育が発覚するに至った経緯（報告書より）

飼い始めた時期は未定だが、当事者は妻と2人暮らしで近隣に友人もなく寂しいだろうからと友人より2頭の猫をもらい飼育はじめたが、飼育を始めた頃から対応ができず次第に増えていった。

当事者夫婦は要介護状態であり、当事者を担当している介護支援専門員より相談を受ける。

当事者が飼育し始めた頃から対応ができず次第に増えてきた。支援に入っているが猫の糞尿のにおいや生活している部屋も猫の糞尿がこびりついている状態。本人たちは餌をやることもできずヘルパーが餌をやったり掃除をしていた。当事者の体調のこともあり何とか数を減らすことができないかと自宅を訪問して確認した。

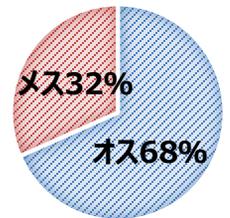


獣医

山口 足立

手術数

	オス	メス	耳カットのみ	合計	手術頭数内訳
7月15日	13	6	0	19	■ オス ■ メス



処置内容

診療：不妊去勢手術、3種混合ワクチン、負傷治療、補液、ノミ、ダニ・回虫の駆除（レボリューション）等

診療以外：耳先のV字カット（さくら耳）、爪切、耳掃除、ブラッシング等

スケジュール

7月15日9時～12時



● 廃園になった幼稚園の教室



● 捕獲した猫を運ぶ土井橋本市議会議員



● 手術待ちの間に生まれた子猫たち



● 看護師の方にも協力頂きました



● 手術





ボランティア団体の方と何度か打ち合わせ会議をし、当初予定であった全頭の手術を実施することができました。遠方への出張手術をしていただきありがとうございます。手術していただいたねこ達は元気に過ごしています。
 (報告書より)



要介護高齢者の多頭飼育崩壊は全国で発生しています。今回のように、行政が積極的に人も猫も救おうという動きが、広がっていくことを期待します。
 (理事長佐上邦久)



公益財団法人どうぶつ基金

五條市